

平成 30 年 10 月 18 日

報道関係者各位

山県市

講演「室町水墨画の世界」

～ふるさと伊自良から水墨画を知る～開催

10月27日（土）・28日（日） 古田紹欽記念館

山県市（市長 林宏優 以下当市）の文化の里 古田紹欽記念館（館長 山田和哉 以下記念館）では、3年前から水墨画に関する事業を実施しており、今年度は10月27日、28日に実施します。講師として、京都府「相国寺承天閣美術館」の副館長 高橋範子さんをお招きして、伊自良と水墨画のつながりや水墨画の魅力を時代背景と共に講演していただきます。

記念館が所在する当市の伊自良地域には、室町期（文明13年ころ）、水墨画の巨匠雪舟が実際に訪れたといわれています。雪舟が伊自良の地で描いたという山水画も残っており、伊自良と雪舟との関わりは深いと考えられています。

水墨画を研究する高橋さんは、3年前から、この地の未来を担う子どもたちに墨の魅力を伝える授業を続け、また講演会を行って郷土の魅力発信に携わっていただいています。

3年目となる今年は、講演会にて室町期の水墨画について、より掘り下げて解説いただく予定です。当時の貴重な作品を拝見することもできます。

また、子ども向けワークショップを開催し、小中学生にも分かりやすく水墨画を解説していただき、参加者の皆さん自身が作品を作り上げる講座も開催します。

この事業を通じ、地域の皆さんが、伊自良地域や当市と水墨画の関わりを知り、郷土に深い愛着を持っていただく機会としていきます。

名 称	古田紹欽記念館特別講座 室町水墨画の世界～ふるさと伊自良から水墨画を知る～
場 所	古田紹欽記念館 和室・第2展示室 住所 山県市洞田 127 番地 131
日 時	① 10月27日（土） 13：30～15：30（一般向け講演会） ② 10月28日（日） 10：00～12：30（小中学生ワークショップ）
主な参加者	① 一般 30名 ② 小中学生 15名
内 容	① 高橋さんが研究する水墨画についての講演の第3弾。雪舟と伊自良の関わりを聞き、室町期の作品を実際に拝見する。 ② 子どもたちが実際に墨をすり、筆を使って墨の濃淡を体験し作品を作る。



昨年の様子

【講演会】



【ワークショップ】



【本件に関する報道関係者からのお問い合わせ】

山県市生涯学習課 古田紹欽記念館 日比野

Tel : 0581-36-1023 Fax : 0581-36-3321

Mail : bunkanosato@city.gifu-yamagata.lg.jp